



日野稲門会報

日野稲門会事務局

日野本町 5-13-2

宮本方 ☎080-3205-0583

編集責任者 五十嵐耕一

<http://www.hinotomonkai.org/>

3 年ぶりに総会を開催！！ 日野稲門会会長 京極英二（昭 46 政経）

コロナ感染状況が少し落ち着いていた今年 6 月 12 日（日）、感染予防対策を徹底して、3 年振りに対面で総会を開催することが出来ました。皆さまのご協力に感謝しております。

会員・来賓を含め 50 名前後の方々にご出席いただき、盛会裏に終わりました。

特に、当会の大先輩河津さんの講談（河内山宗俊 松江侯玄関先の場）と当会松島副会長の娘婿のギブラ・カツアラヴァさんのピアノ演奏（ピアノソナタ“テンペスト”）は大好評でした。

懇親会では会席弁当（黙食）と会員の皆さまの近況報告を頂き、久しぶりに交流をはかることが出来ました。リモート会議も便利ですが、改めて地域稲門会は「対面」が大事と感じました。

また同好会については、テニスは屋外でもありコロナ禍当初から活動継続しています。昨年 11 月にはハイキング同好会を再開（今年 3 月、5 月も計画しましたが残念ながら雨で中止）、今年 5 月には「源氏物語を読む会」を再開、カラオケと健康麻雀は 6 月再開、男の料理は 7 月再開しました。今後、史跡巡り、ゴルフ、早慶戦を応援する会、荒ぶる会など順次再開を予定しています。ただコロナは完全に収束した訳ではなく、引き続き注意しつつご参加頂ければと考えております。

（総会報告を日野稲門会ホームページに掲載しています）



京極会長挨拶



河津光紀さんの講談



繊細かつダイナミックなピアノ演奏に感動



懇親会で来賓からご挨拶



稲門祭 NEWS

「稲門祭」は、ホームカミングデーと同日に行われる校友が母校で楽しむことができる祭典です

昨年はコロナ禍でリモート開催となりましたが、今年は何とか対面で開催の方向で準備中です。

（とき）10月23日（日）10時～

（ところ）早大早稲田キャンパス

日野稲門会では、今年も稲門祭記念品を事前販売しています。この収益の全額が、校友会奨学金になります。皆様の温かいご支援をお願いいたします。

（問い合わせ先）青木 ☎090-5794-0847

contents

- ・ 会長から 1
- ・ 同好会だより 2
- ・ 今年度後半の行事予定 2
- ・ 会員から 6

今年度後半の行事予定

- 10月8日(土) 秋の収穫祭(予備日10月9日)
 10月23日(日) 稲門祭・ホームカミングデー
 1月中旬 かわら版(第5号)発行
 2月12日(日) 新春懇談会・上映会
- ※1. 行事は、中止または日程を変更する場合がありますので、ご注意ください。
 ※2. 各同好会の活動予定は、「同好会だより」欄にあります。

第24回 秋の収穫祭(芋掘り)

日野稲門会では唯一家族ぐるみのイベントとして開催しておりますが、一昨年・昨年とコロナの為、催しを一部割愛しての開催でした。今年は例年通りの開催を予定していますので家族そろって大勢の皆さまのご参加をお待ちしています。

＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝
 日 時 10月8日(土)
 場 所 実践女子短大グランド横の農地
 (ファミリーマート近く)
 参加費 300円(1家庭)
 問い合わせ先 杉本 武彦 583-6101
 詳細は、あらためてご案内いたします。

花のまちづくり(日野市主催)

「コスモスアベニュー」今年も2区画

浅川スポーツ公園外周(万願寺5丁目3番地)のコスモス通りにコスモスの種をまき、種まき後も間引き・草取り作業等を行い、花が咲くまで大切に育てる事業に今年も参加します。6月19日(日)に「花を愛するおじさん(?)達」9名が参加して、2区画を耕し種まきしました。秋には赤・ピンク・白の花が咲きます。日野稲門会のプレートがありますのでちょっと覗いてみてください。



同好会だより

日野稲門会には12の同好会があり、幾つでも参加可能です！興味ある方はお気軽に幹事までお問合せください。

バードウォッチング会

幹事：玉木 雅治 090-4840-3261
 tamaki423@gmail.com

NHK「ダーウィンが来た」にも関わりがある地域のバードウォッチングの権威、粕谷和夫さんが一緒する探鳥会に参加しませんか。

年に1、2回多摩川浅川近くなどでワシタカを探し、ウグイスや小鳥たちの声を聞き、ダイサギの姿にホッとする。空を切って飛ぶツバメを追い、水辺のコガモ、マガモに心を和ませる。



日野市の鳥はカワセミです。私たちの地元は水と畑と林、そして丘陵からなるところです。その主役たちは小鳥です。午前のひととき自然に浸るのもわるくありません。ひよっとすると黄色いキビタキ、瑠璃色のオオルリもスコープで見ることができるでしょう。仲間になればカワセミにも逢えますよ、たぶん。

(文章) 鈴木武彦(昭41政経)

(写真) 藤野健治(昭49理工)

健康麻雀同好会

幹事：上田 實 080-9340-8388
 umjthey@jcom.zaq.ne.jp

6月26日より、活動再開しています。再開一回目の参加者は、新入会員1名を含めて6名。健康麻雀同好会初の試みとして3人麻雀を2卓で実施しました。全員初めての経験で戸惑いもありましたが、対応力抜群の小笠原、有山両先輩の大勝という結果でした。

3人麻雀の評価ですが、4人麻雀とかなり差が有りますが、これはこれでゲームとして十分楽

しめると思いました。この経験により「参加人数は4の倍数」という縛りから解放され運営が容易になりました。3人麻雀の評価の詳細は割愛します。今後は、詳しく3人麻雀のルールを調べてみます。

今後は、さらにパワーアップして、毎月開催、日曜日開催による新入会員の発掘など皆様の意見を生かして進めます。

☆活動の紹介

会員数約10名、毎月1回日曜日の午後開催。

年末に懇親会兼表彰式開催。

開催場所は豊田駅近くの「ニューグリーン」。

場代は参加者均等負担(約千円)。

年会費1500円、主に年間表彰賞品にあてます。

(新入会員大歓迎、気楽に質問や相談ください)

ゴルフ同好会

幹事：吉川 正行 090-2303-4528
m515355y@gmail.com

第45回日野稲門会ゴルフコンペ開催のお知らせ

日時：2022年10月21日(金)

8時57分 西コーススタート

会場：GMG八王子

申し込み：吉川正行まで(連絡先は上記)

2019年10月4日の第44回大会以来3年振りの開催です。コロナ感染防止のため、カート不使用、パーティーなし等、制約多く開催を躊躇しておりました。

久しぶりの開催の為、同好会会員だけでなく日野稲門会会員各位のご参加を募りたいと思います。奮ってご参加いただければ幸いです。

<参加される方は9月9日までに吉川へ>

男の料理同好会

幹事：松島 修 080-7833-5901
o.matsus28@gmail.com

7月8日(金)に2年半ぶりに開催しました。今回から幹事が松島(修)、副幹事は前幹事の松島(正明)になりました。開催日は奇数月の第2金曜日、場所は多摩平交流センターの調理室です。14名の会員中12名が集まりました。

献立はハンバーガー、付け合わせにフライドポテトときゅうりの浅漬けです。3班に分かれ、二人の講師の指導の下、レシピに従って調理器

具の準備、材料の下ごしらえ、調理、盛り付け、全員で試食(今回はなし)、後片付けなどをワイワイとやりました。

現在も日野市の調理室で会食はできないため、出来上がったハンバーガーは紙袋に入れてマクドナルド風に持ち帰りました。家に帰って食べた皆さんから『ハンバーグ(合い挽き100g)が大変美味しく、ハンバーガーを見直した』との声が多数寄せられました。

次回は9月9日(金)。新規加入、大歓迎です。お試しもOK、ご希望の方は松島(修)まで。



史跡巡りの会

幹事：上田 實 080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp

次回予告——平山季重を知るセミナー

愈々盛り上がってきたNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』は、源頼朝が落馬して突如横死し、この後、北条時政、政子、義時ら親子を中心に幕府内の権力闘争が一挙に激化し、“キャラ”のたつた坂東武者たちの個性の描かれ方が新鮮で、三谷幸喜描く群像劇の展開が面白くなってきました。

そこで…次回の史跡めぐり行事は「かわら版4号」で「産業遺産『絹の道』資料館の座学と探訪」を検討中、と予告しましたが、担当幹事の小笠原前会長、上田副会長と協議してこれを変更し、**地元日野市出身の鎌倉御家人・平山季重**(ひらやますえしげ)を取り上げることにしました。ちょうど、日野市郷土資料館(程久保505)で企画展「鎌倉殿の平山季重」展が9月10日(土)~12月4日(日)に開催されるので、この期間中9月頃に次回行事をもち、「**天晴れ!日野の鎌倉御家人 平山季重を知るセミナー**」(仮題)として開催します。講師は日野市教育委員会ふるさと文化財課の秦 啓子学芸員にお願いしました。パワーポイントを使っての解説が楽しみ

です。

平山季重 (1140~1212) は、『13 人』の中には登場しませんが、武蔵七党の西党に属し、頼朝の拳兵に比べ、義経に従い、一之谷合戦に熊谷直実と先陣を争うなど弓矢の名手として数々の武功を挙げた鎌倉殿の元老格の勇将です。

(文責 村山友宏)

テニス同好会

幹事：青木 雅介 090-5794-0847
aokimayo@hotmail.com

テニス同好会は昨年に引続き女性 5 名を含め 16 名が所属。火・木曜日の週 2 回、コロナ禍の中でも明るく楽しく活動を続けています。毎回 12 名程度のご参加で、多摩平テニスコートで 2 面を使用しています。(月に一度は旭が丘テニスコートも利用)

4 月 19 日 (火) には、テニス活動の後、近くのバーゼル豊田で懇親会を(新年度会を兼ねて)1 年ぶりに開催し、今後の活動に向けて皆で意気込みを新たにしました。

また 同じ日野市民の方々と活動されている身近なグループとの交流テニス大会も実施。いつもと異なる違った人達との交流で何か新しいテニスの楽しみも味わえた気がします。



但し、この様に活動しておりますがコロナ禍対応として PLAY 時以外でのマスク着用や、ソーシャルディスタンスのキープなど しっかり守っています。そして、“継続は力なり” という言葉を基に活動に入る前の準備体操も怠りなく行い、引続き頑張ってお参ります。

更に、その様なテニス同好会としても新しい力を得て更なる同行会の発展を願っています。そこで、新しい若い方、女性の方、年配でもまだまだ頑張るぞ! という方々の入会を心よりお待ちしております。

参加のご希望や、テニス同好会(稲門会)に対してのご質問等 ありましたらご遠慮なく幹事の青木雅介宛てにメール、携帯電話 どちらでも結構ですのでご連絡をお願いします。

荒ぶる会 (ラグビー)

幹事：杉本 武彦 080-3421-5934
sugimototandc@mist.ocn.ne.jp

荒ぶる会は早稲田ラグビーを応援する会で、例年大学対抗戦たけなわとなる 10 月から活動を開始しています。この 2 年間はコロナの為活動を中断していました。

今年は例年通り開催できると見込んでおりましたが、原稿を書いているこの時期にまたしても急速に感染が拡大してきてます。何とか秋までには終息して皆さんと一緒に秩父宮で気兼ねなく応援したいものです。

今春の公式戦では帝京、明治、東海に苦杯を喫し少々心配ですが、12 月の早明戦後の「勝っても負けても祝勝会」では必ずうまい酒が飲めると思っております。それまでお元気にお過ごしください。皆さまとの再会を楽しみにしています。

早帝戦 未定
早慶戦 11 / 23 (水)
早明戦 12 / 4 (日)

ハイキング同好会

幹事：南 正隆 090-8109-3871
minami.masataka@akane.waseda.jp

ハイキング同好会の今年の活動は、3 月は「まん延防止等重点措置」の期間内であったため、5 月は天候に恵まれず、残念ながらいずれも中止となってしまいました。

次回は 9 月を予定しています。ケーブルで御岳山まで登って大塚山を經由して古里駅まで下るコースです。時期的には少し遅めですが、日本随一の規模と言われている群生地でレンゲシユウマの花が見られるかもしれません。

ハイキング同好会は、自然に親しみ、景色を楽しみ、会員相互の親睦を深める会です。COVID-19 が収束してきたら近隣稲門会との交流も復活させたいと考えています。

年 4 回の例会は初心者や高齢者でも気軽に参

加できる比較的楽なコースがメインです。家族や会員外の飛び入り参加も大歓迎です。

皆さん一緒に山歩きしませんか。

源氏物語を読む会

幹事：玉木 雅治	090-4840-3261
tamaki423@gmail.com	

受験の頃「国語乙」という科目があり、これがいわゆる「古文」であった。

この「国語乙」で「徒然草」や「枕草子」は、理屈がとおる文章故まだなんとか理解できたが、「源氏物語」は、極めて長文の物語で、それこそ難解、これが試験に出たら、あきらめるしかない」と思っていた。

それがなんと、玉木さまの肝いりで「源氏物語」の講座があるとお聞きし、早速聴講させていただくことにした。ご講師の久保貴子先生(実践女子大学院博士課程終了、早稲田大学講師)の講義内容すばらしく、面白いというか、楽しいというか、現在の皇室行事も、勿論、当時の伝統を引き継いでいるので、その意味合いも、少しは理解できるような気もし、興味深く見つめるようになった。

早速、小学館発行の「源氏物語」全6巻、約3万円を投じて購入。目下本棚の中央を占領しているが、まず一生かかっても読み切ることはでき



ず「積読(つんどく)」で終わるだろう。

(文章) 北川賢治(昭37商学)

スキー同好会

幹事：高橋 敏夫	042-591-6811
ts-taka@jcom.zaq.ne.jp	

スキー同好会は、毎年1月最終週に、2泊3日のスキー旅行を実施していますが、コロナのため、昨年、今年と続けて中止となり、会の存在価値が危ぶまれるこのごろです。

スキー同好会の発足は、2014年と日野稲門会の中では新しい同好会ですが、会の発足当時は多摩地区の稲門会でも珍しい同好会として

評判になりました。最初の数年間は、志賀高原スキー場のほか白馬八方尾根スキー場と年2回を開催していました。両スキー場とも1998年の長野オリンピック会場となったところで、両方のオリンピックコースを自分たちの技術で快適に滑るのが最高でした。さらに、真夏には、スキー反省会と称して都心のビヤホールに繰り出し、スキー技術を反省したりして来たる新シーズンに向けての抱負を語り合うのも恒例でした。現在は、諸般の事情により、年に1回のスキー旅行開催としています。

これまではコロナのため、交通機関等の制約があったりで会の活動が制限されましたが、来シーズンこそ実施にこぎ着けたいと思います。すでに宿の予約は手配済みです。

皆様のご参加をお待ちしています。

**2023年1月29日(日)~31日(火) 2泊3日
奥志賀高原スキー場にて**

カラオケ同好会

幹事：小笠原 豊	080-5532-0781
ogasawaray@jcom.zaq.ne.jp	

昨年12月諸事情によりカラオケ「歌う会」が突然閉会になった。「歌う会」は日野稲門会の中では歴史と実績があり、私も一時、数年間多くの仲間と楽しただけに灯を消すわけにはいかないと思い、今年の春に新規カラオケ同好会立ち上げの準備に入った。私にとって6つ目の同好会の立ち上げになる。

6月13日に5名の会員と共に立上げた「カラオケ同好会」の第1回目の例会を無事開催して今後の課題や方針を示した。幹事は私に決まり、歌う時間の余裕も有ることから、あと数名の会員を募集する事、女性会員も欲しい。など決めた。和気あいあいの中、持ち込み自由な昼食をとりながら、演歌、Jポップ、フォークなど多彩な曲目が披露された。

当日の参加者：神保正幸、鷹尾清文、高橋治行、小笠原豊、青木孝則(欠席)

☆カラオケ同好会例会のご案内☆

定例会：毎月第2月曜日 午後1時—5時頃迄
場所：カラオケボックス まねきねこ4F 受付

☎843-3066 JR日野駅交番側近く

会費：1500円(ドリンク付き飲み放題)

お酒、食べ物持ち込みOK

幹事：小笠原豊 080-5532-0781

参加会員申込みは幹事まで

早慶戦を応援する会（野球）

幹事：生川 博 090-5302-2775
hiroikawaikiiki@outlook.jp

早慶戦を応援する会は、春季と秋季の年 2 回、早慶 1 回戦を観戦・応援しています。

青春の 1 ページに、学生時代の 1 コマとして刻んだ、あの感動が鮮やかに蘇ってくる筈です。神宮に出掛け、球場で、そして参加者みんなで新たな感動を共有しましょう。

コロナ禍で、無観客から有観客(収容人数の制限)、内野席のみの観戦で全席指定、チケットの前売り販売など目まぐるしく変わる、変則的な観戦環境の下では、一団として観戦できないことから、当会の開催を見送ってきましたが、秋季は従前どおりに戻ることでしょう。待ち遠しい限りです。

当会は、緩やかな会員制ですから、誰でも、いつでも参加できます。事前にお申し出があれば、開催時にご案内書を送信(送付)いたします。

◇ 2022 秋季リーグ戦・早慶 1 回戦 ◇

10 月 29 日(土曜日) 13 時～

◇ 2023 春季リーグ戦・早慶 1 回戦 ◇

5 月 27 日(土曜日) 13 時～

会員から

カルガモのいる池

浅見 茂(昭 61・商学)

自宅で仕事をしている関係で、気分転換に時々近くを散策することにしています。コースは大体決まっています。旭が丘の自宅近くか気が向くと多摩平辺りまで行くこともあります。今回ご紹介したい場所は、豊田駅北口脇のマクドナルドとセブンイレブンの間の小道を通り、日野駅方向に 1~2 分緩い坂を下ったところにあります。

ここにうっかりすると見逃しそうな小さな池があるのですが、この池でカルガモに出会うことができます。4~5 年ほど前に雛数羽を従えた親鳥が来て以来住み着いたようです。今では冬

場の多い時には 10 羽以上、夏場でも 1~2 羽見かけます。人に慣れているのか、陸に上がって人前で警戒もせず毛づくろいをしたり、餌をねだる仕草をしたりする鴨もいます。

その他、池には常時鯉が数匹泳いでいて、白、赤、黒、斑など種類は様々です。変わったところでは、今年に入ってカワセミやシラサギが何回か現れました。春には梅や桜が咲く中鶯の音が聞こえ、ちょっと癒される場所です。ご近所でご興味がありましたら、一見の価値があるかもしれません。



池から陸に上がってくつろぐ
カルガモ (6 月 8 日撮影)

会員の動き

【新会員】

佐保田英彦 昭 58 文学・社会

【退会会員】

中西摩可比 羽場左近 加藤義人

藤昌秀 斎藤久夫 山口孝一 木村三郎

田島順 山崎孝 大西栄蔵 高橋英子

吉原正 山口隆久 大西茂樹 藤村重雄

校友会費の納入のお願い

校友会費は、大学事業への支援、奨学金など学生への支援、稲門会活動の支援に充てられています。日野稲門会も校友会から多額の補助を受けております。

校友会費のご納入にご理解をお願いします。

編集後記

総会の 3 年ぶり開催をはじめ、カラオケ同好会復活など日野稲門会の活動を盛り沢山に掲載できたことがとても嬉しいです。

編集長：五十嵐 耕一(会報担当)

編集委員：京極 英二、宮本 誠二、上田 實、杉本 武彦、松島 修

★日野稲門会広報担当のメール

hinotomonkai.kouhou@gmail.com